

被爆電車に乗って 1945年を語る

日 時：2008年7月5日(土) 9:30 出発

集合場所：広島駅前電車乗り場(9:20 時間厳守)

内 容：被爆電車で当時を体感 (9:30~10:40)

ミニシンポジウム (11:00~12:30)

参加費：800円 親子(高校生以下) 1000円

(飲み物代含む)

定 員：先着 100人

柴田へ (Tel 082-878-0298)

申 込：参加費を添えて以下の申込書にて

<被爆電車乗車コース>

広島駅前 9:30 出発

↓
原爆ドーム前

↓
己斐駅

↓
原爆ドーム前

↓
シンポジウム会場 10:50 着
(広島市立中央図書館セミナールーム)



1945年のさまざまな戦争体験をリレーで語りつなぐミニシンポジウムです。広島に原爆を落とされたこの年、日本のあちこちで起きた戦争による体験談等を伺います。

コーディネーター：舟橋喜恵 (広島大学名誉教授)

体験：竹岡智佐子「ヒロシマ」

発表者 菅原五十鈴「岡山空襲」

野原雅吉「沖縄の終戦記念日」

柴田幸子「空襲と学徒動員」

イラスト：走れ ひばく電車(しげとうさちよ絵)ひろしま女性学研究所刊より

本の展示 絵本でみる1945年(シンポジウム会場内にて)

主催：2000+7・平和(広島市が2000年国連特別総会女性会議に派遣したメンバーたちで構成)

協力：広島市立中央図書館、広島市こども図書館、WEプラザ(広島市女性教育センター)

後援：財)広島平和文化センター 広島電鉄株式会社

申込書

名 前
住 所
連絡先
枚 数 一般 () 枚 親子 () 枚
金 額 合計金額 円

被爆電車乗車および参加券

名 前
枚 数 一般 () 枚 親子 () 枚

印